

～新任職員紹介～

事務局に新しい仲間が加わりました。よろしくお願いいたします。

- ◆職種：生活支援相談員（嘱託）
- ◆所属：広野町社会福祉協議会（老人福祉センター内）



ひるた ゆきこ
蛭田 由紀子

8月1日付けで生活支援相談員に採用になりました蛭田由紀子です。いわき市から通勤していますが、一日も早く広野町の地理と仕事を覚えて、皆さまのお役に立てられるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

- ◆職種：生活支援相談員（嘱託）
- ◆所属：広野町社会福祉協議会（老人福祉センター内）



きたごう じゅんこ
北郷 順子

8月1日付けで生活支援相談員となりました北郷です。一日も早く仕事に慣れて、お役に立てる様がんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。



会費納入について ご理解とご協力をお願い

広野町社会福祉協議会に係る会費については、昨年度より震災前の状態に戻して実施しております。会費の種類と金額については、下記のとおりです。会費の納入にあたっては、行政区を通してご依頼申し上げます。町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



種類	金額	用途（簡略）
一般会費	1,000円	地域の福祉活動 等
日本赤十字社費	500円	災害時の活動費や義援金 等
赤い羽根共同募金	500円	じぶんの町を良くするしくみづくり 等
歳末たすけあい募金	500円	生活困窮者や課題を抱えた方々への支援

「福祉の職場で働きたい!」「資格の取得方法を知りたい!」という方はお気軽にご相談ください。

福祉の仕事相談会

下記日程で求職登録・資格取得方法の相談に応じます。

- 日時：毎月第2水曜日 10時～15時
- 会場：いわき市社会福祉センター（いわき市平字菱川町1-3）
- 料金：無料

【お問合せ先】
福島県社会福祉協議会 人材研修課 福祉人材センター
（福島市渡利字七社宮111）
TEL：024-521-5662
mail：jinzai@fukushimakenshakyo.or.jp

高齢者総合相談センター 成年後見サポートセンター

シニア世代の方やそのご家族、支援を必要とする認知症や障がいのある方などのご相談をお受けしています。相談は無料、秘密厳守。お気軽にご相談ください。

- ◆一般相談…日常生活全般の心配ごとや悩みごと 成年後見制度に関する相談
- ◆法律相談…遺産相続、遺言、離婚、借金整理、損害賠償、財産管理、成年後見制度などの相談

《相談方法》電話または面接（法律相談は要予約）
《相談場所》福島県総合社会福祉センター 3階（福島市渡利字七社宮111）
☎024-524-2225

編集後記 梅雨が明けてから連日のように猛暑が続いています。一方で、短時間の雨量が避難レベルになる地域も。住み慣れた地域でも、油断せず、十分に注意しながら令和初の夏を楽しみましょう！

皆さまの声をお聞かせください。

当協議会では、更なる福祉サービスの向上のため、町民皆さまからのお声をお待ちしております。

ひろの社協だより Vol.239

発行：社会福祉法人
広野町社会福祉協議会
〒979-0408
福島県双葉郡広野町中央台1-4-1
TEL：(0240)27-2789 FAX：(0240)27-4537
E-Mail：hironosyakyou2789@poplar.ocn.ne.jp

第15回

サマーショートボランティアスクール開校

期間：令和元年7月19日（金）～8月9日（金）



今年の夏も『サマボラ』が開校!40名が参加。それぞれの想いを胸に貴重な夏休みをボランティア体験に活用しました。

- ◆参加者…広野中学校 21名
- ふたば未来中 3名
- ふたば未来高 16名



新役員が 決まりました

会長就任あいさつ



社会福祉法人
広野町社会福祉協議会
会長 遠藤 智

令和元年7月5日開催の第2回理事会において、理事の皆様のご推挙とご賛同を賜り、会長の要職を引き続き拝命いたしました。継往開来、先人の培ってきた歴史を継承すべく、広野町社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の充実と発展のため、全身全霊、全力で努めて参ります。

近年、少子高齢化が進行し、家族機能の低下や地域のつながりが希薄化する中、東日本大震災と原子力災害による避難生活は、広野町にとって甚大な被害と大きな変化をもたらしました。

これまで、9割の町民の皆様が帰町され、町は、本年1月に「福祉のまちづくり宣言」をして安心・安全な新しい共生のまちづくりを進めております。当社会福祉協議会と町内医療機関、町は協定を締結して「福祉のまちづくり」実現に向け、町民の方々が住み慣れた地域でより長く生活を送れること、さらには高齢者に優しい町づくりを目標に、この地域が抱えている医療・介護・福祉の様々な課題に対し迅速かつ適切に対応するための「広野町地域包括ケアシステム」の構築に着手しております。

広野町社会福祉協議会は、今日まで多くの町民の皆さまに支えられて参りました。

その皆様方が安心して生活できるよう福祉、介護サービスの更なる充実を図るため、役員、職員共々丸となって取り組んで参ります。町民の皆様におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます、会長就任の挨拶といたします。

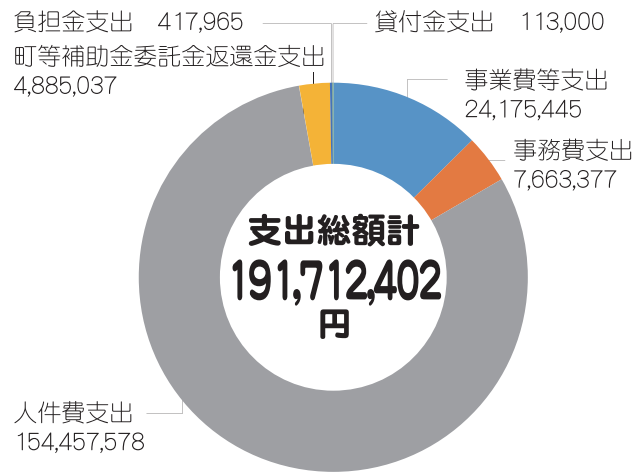
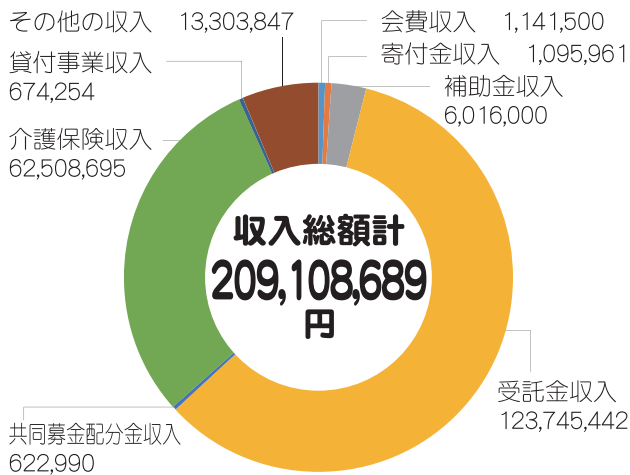
新役員

会長	遠藤 智	副会長	根本 衛	副会長	松本 登志枝
(選出区分) 学識経験者		(選出区分) 学識経験者		(選出区分) 学識経験者	
理事	飯島 洋一	理事	根本 忠	理事	松本 敬章
(選出区分) 町担当課長		(選出区分) 元役場課長		(選出区分) 町遺族会会長	
理事	根本 梅子	理事	佐藤 功	理事	大和田 美江子
(選出区分) 学識経験者		(選出区分) 赤十字奉仕団委員長		(選出区分) 個人ボランティア	
理事	大和田 高男	理事	久賀 三枝子	理事	木幡 綾子
(選出区分) 老人クラブ連合会会長		(選出区分) 民生委員協議会会長		(選出区分) 婦人会会長	
監事	小貫 春夫	監事	渡邊 龍子		
(選出区分) 元町代表監査委員		(選出区分) 元役場課長			

平成30年度 収支決算報告

●収入 209,108,689円 (前年度 204,642,787円)

●支出 191,712,402円 (前年度 191,505,239円)



《主な事業実績(抜粋)》

- ◆ふるさとサロンひろの参加人数 …304人
- ◆生活支援相談員訪問世帯件数 …14,139世帯
- ◆訪問介護事業所利用者延べ人数 …209人
- ◆通所介護事業所利用者延べ人数 …5,380人
- ◆居宅介護事業所ケアプラン総数 …893人
- ◆介護予防・日常生活支援総合事業 …64人

広野町社会福祉協議会では町民の皆さまが地域で安心して暮らせるよう様々なサービスでサポートしてまいります。

6/13 静岡県桐陽高校 来町

桐陽高校さんとは、平成27年の仮設住宅時代から交流を続けています。今年も1年生58名が来町し、広野駅東側開発地区で、以前植樹した桜の手入れ作業を行った後、公民館に移動して町民30名と交流を図りました。グループに分かれ、それぞれ震災当時の話など、広野町の状況を学ばれました。



震災時の状況について学ぶ生徒

6/14 ジャパンゴルフツアー選手会 復興支援・福祉車両贈呈式

ジャパンゴルフツアー選手会では、平成24年度から震災復興支援として、獲得賞金から岩手・宮城・福島に福祉車両(軽自動車)の寄贈をしております。福島県総合福祉センターで行われた贈呈式では、石川遼選手会長が出席され、県内10社協に寄贈があり、当会も平成29年に続き1台寄贈されました。



石川選手会長 ありがとうございます

6/15 ふるさとサロン

毎月1回第3土曜日に実施している「ふるさとサロン」では、花の寄せ植えがとても人気。今回は、いわき市から講師を招き「フクシア」「球根ペゴニア」など7種類の花を植えてみました。きれいな花が少しでも長く咲き続けられるよう、追肥の仕方や水やりについても教えていただきました。



色鮮やかな鉢植えが完成

6/6・12・20 生きがい事業

6月の生きがい事業は温泉に行こう!ということで、4年ぶりに川内村の「かわうちの湯」に行ってきました。やはり広いお風呂は気持ちがいいですね。みなさん、大きいお風呂に入り、ランチもお腹いっぱい食べ、そして昼寝。のんびりと過ごすことが出来た一日となりました。



気の合う仲間と楽しいひと時

7/2~3 赤十字奉仕団 親睦旅行

奉仕団の交流を図ることを目的に、会津・喜多方方面へ親睦旅行を実施しました。17名の団員が参加。しかしその中で男性は一人。女性のパワーに圧倒されながらも、和気あいあいと楽しい旅行となりました。何度も訪れたことのある場所も、メンバーが変わればまた楽しい思い出の一つになりますね。



学問の神様「菅原神社」で牛をなでなで

7/31 新潟県村上第一中学校 来町

東日本大震災後に「汽車」の碑があることをきっかけに始まった当町と新潟県村上中学校との交流。今年も28名の生徒が元気いっぱい踊りを生じてくれました。暑い中、早朝から本当にお疲れ様でした。毎年たくさんの元気をいただいております。また来年元氣にお会いしましょう!



圧倒的な子ども達のパワー

7/18 支部創設130周年記念「福島県赤十字大会」

日本赤十字社福島県支部創立130周年を記念し、とうほう・みんなの文化センターを会場に「福島県赤十字大会」が開催されました。当町からは4名の方が銀色有功章を受章いたしました。4人は、広野町赤十字奉仕団員として15年間、積極的に奉仕活動されたことが評価され、受章にいたしました。



15年という長期の活動 ありがとうございます

おめでとうございます!

《銀色有功章》受賞者

- 遠藤 進 様
- 新田 里子 様
- 熊田 ミチヨ 様
- 横山 明子 様